

第7表 府県別居住状況 (昭和30年)

本表は「昭和30年国勢調査」1%抽出集計による10月1日現在の普通世帯にかんする数字である。

全 国	総 数	住 宅										非住宅	
		計		持 家		借 家		給与住宅		間 借			世帯数
		世帯数	一人当り	世帯数	一人当り	世帯数	一人当り	世帯数	一人当り	世帯数	一人当り		
	17 394.3	17 245.4	3.8	11 706.9	4.1	3 513.7	2.8	1 082.3	3.2	942.5	2.3	148.9	
北海道	道	873.0	864.3	3.5	455.9	3.9	156.7	3.1	195.4	3.2	56.3	2.4	8.7
	青森	238.1	236.9	4.0	182.6	4.2	230.0	2.9	11.6	3.3	19.7	2.6	1.2
	岩手	241.8	238.5	4.1	179.5	4.3	27.3	2.8	18.8	3.3	12.9	2.5	3.3
	宮城	290.1	288.5	3.5	198.1	3.8	60.8	2.6	13.4	3.3	16.2	2.3	1.6
秋山福茨	田	235.0	234.2	4.6	194.7	4.8	13.2	3.1	14.8	3.5	11.5	2.6	0.8
	山形	233.5	232.1	4.3	187.1	4.5	24.1	3.1	10.2	4.0	10.7	2.4	1.4
	福島	357.6	353.1	3.9	247.4	4.3	69.5	2.8	23.9	2.8	12.3	2.2	4.5
	茨城	370.4	369.0	3.5	296.4	3.6	45.9	2.6	17.8	2.8	8.9	2.1	1.4
栃群埼千	木	273.8	271.6	3.4	211.2	3.5	41.2	2.6	11.9	3.4	7.3	2.1	2.2
	群馬	298.8	296.9	3.4	211.2	3.6	65.5	2.8	8.9	3.5	10.3	2.1	2.9
	埼玉	419.7	416.9	3.4	303.4	3.6	82.0	2.6	15.9	3.4	15.6	2.1	2.8
	千葉	414.5	410.5	3.6	325.5	3.8	56.7	2.7	13.9	3.3	14.4	2.0	4.0
東神奈	京	1 665.2	1 643.4	2.9	898.0	3.2	448.6	2.4	107.3	2.9	189.5	1.9	21.8
	神奈川	600.2	588.0	3.1	357.9	3.4	140.5	2.5	38.2	2.8	51.4	2.1	12.2
	新潟	431.3	429.4	5.1	346.9	5.4	43.2	3.3	17.2	3.9	22.3	2.7	1.9
	山梨	197.0	195.7	5.3	166.2	5.6	11.7	3.6	7.8	3.9	10.0	2.7	1.3
石福山長	川	192.7	191.2	6.1	149.2	6.5	22.3	4.1	6.0	5.8	13.7	3.2	1.5
	福島	152.9	151.3	4.3	124.9	4.5	16.1	3.0	4.3	4.0	6.0	2.7	1.6
	山梨	156.3	155.9	4.6	123.7	4.8	13.6	3.2	3.9	4.1	4.7	2.7	0.4
	長野	393.9	392.3	5.3	301.4	5.7	65.2	3.7	10.0	4.5	15.7	3.1	1.6
岐静愛三	阜	308.7	306.7	4.9	242.1	5.4	42.8	3.6	11.3	4.4	10.5	2.7	2.0
	岡	481.8	476.7	3.7	366.8	3.9	71.5	2.7	21.4	3.4	17.0	2.6	5.1
	三重	728.6	722.3	4.3	478.3	4.6	184.8	3.3	30.2	4.2	29.2	2.5	6.3
	愛知	301.7	299.2	4.2	231.9	4.4	46.8	3.2	13.2	4.1	7.3	2.8	2.5
滋京	賀	174.5	173.4	4.9	137.2	4.1	27.5	3.5	5.1	4.9	3.6	2.5	1.1
	京都	407.2	405.5	4.1	207.7	4.7	156.5	3.4	12.4	4.3	28.9	2.6	1.7
大 阪	阪	980.4	969.0	3.1	457.1	3.5	463.5	2.7	44.0	3.4	63.4	2.1	12.4
	兵庫	766.9	760.7	3.8	453.8	4.3	215.4	2.7	50.0	3.4	41.5	2.4	6.2
	奈良	156.4	154.9	4.2	106.0	4.6	38.3	3.2	6.0	4.6	4.6	2.6	1.5
	和歌山	216.2	215.0	3.8	151.9	4.1	50.1	2.9	8.2	3.8	4.8	2.3	1.2
島岡広山	和歌山	118.2	117.3	4.3	94.7	4.5	14.4	3.2	2.8	4.4	5.4	2.3	0.9
	岡山	184.2	182.7	4.3	147.9	4.5	23.5	3.0	4.6	4.3	6.7	2.5	1.5
	広島	343.9	342.3	4.1	259.2	4.3	58.7	3.2	14.6	3.5	9.8	2.7	1.6
	山口	458.2	455.9	4.3	318.5	4.6	99.3	3.2	17.8	3.5	20.3	2.9	2.3
徳香愛高	山口	337.9	335.5	4.0	219.3	4.4	70.6	3.0	30.0	3.2	16.2	2.2	2.4
	徳島	171.6	169.7	3.9	134.7	4.0	25.4	3.3	4.7	3.6	4.9	2.9	1.3
	香川	195.8	195.0	4.1	152.2	4.4	30.9	2.8	4.7	3.2	7.2	2.4	0.8
	高知	313.1	310.4	3.7	230.3	3.8	53.9	2.9	14.5	3.5	12.0	2.1	2.7
福佐長熊	高知	188.5	186.9	3.3	145.2	3.5	26.8	2.5	7.1	2.5	7.8	2.3	1.6
	福岡	751.9	747.2	3.2	390.2	3.7	171.0	2.5	136.8	2.7	49.2	2.1	4.7
	佐賀	181.4	180.7	3.7	125.1	4.0	25.4	2.8	17.2	2.8	13.0	2.3	0.7
	熊本	333.0	330.9	3.1	214.7	3.4	66.3	2.4	31.6	2.7	18.3	2.0	2.1
大宮鹿	熊本	351.9	350.5	3.3	257.4	3.5	57.6	2.5	15.8	2.8	19.7	2.3	1.4
	大宮	249.1	248.0	4.1	181.2	4.4	48.6	3.0	7.3	3.9	10.9	2.6	1.1
	鹿島	222.8	219.2	3.4	171.8	3.5	27.2	2.7	11.2	3.2	9.0	1.7	3.6
		435.2	432.1	3.3	370.5	3.4	40.9	2.7	8.8	3.7	11.9	2.0	3.1

第 10 章
電 気 ガ ス 水 道 業

(注) 単位：世帯数 千人。資料 総理府統計局「昭和30年国勢調査報告」。

第10章 電気ガス水道業

(1) 電力需給状況

A 概況

昭和31年度における我国の産業界は、世界景気の好転によって輸出では世界第2の上昇率をみせるなど目覚ましい活況を呈し、このため電力エネルギーに対する需要を急激に増大した。過去10カ年の推移を見ると、従来の電力需要の対前年度比増加率は、平均電力5~6%、産業用電力8~10%程度の中におさまっていたが、31年度では前年度に引続く活発な生産活動を推進するために、電灯7%、産業用電力20%、総合して17%の増加を示した。なかでも化学工業、第一次金属製造業等、電力を最も多量に消費する基礎産業の伸びは著しいものがあった。一方関西電力の供給面は、水力で鳩ヶ谷、阿瀬、越方の三発電所の開発、火力では多奈川の新鋭設備の稼働に加え、上期の豊水に恵まれたため上半期は順調に推移したが、下期に至って12月以降異常渇水が続き、火力発電のフル運転にもかかわらず燃料の不足により需給はますます悪化の一途をたどり、3月には公益事業令による電力制限が実施せられ、関西電力でも他域の応援のために電力融通を余儀なくされた。

B 電力需給

昭和31年度の出水状況は上半期において平水(過去10カ年平均値)を14.3%上回る好調であったが、下半期は11月95.9%、12月88.0%、1月96.4%と平年を下廻り、10月2月の豊水も3月には64.0%と大きく平年を下廻ったので、下期通算96.4%となった。このような出水状況のため31年度の発電々力量は、水力において79.9億KWH(対前年増加率3.3%)とどまったが、火力は新鋭多奈川の稼働によって41.3億KW(対前年増加率35.9%)と飛躍的な増大を遂げ、他社受電および電力融通を差引いた山元総供給量は、118.4億KWH(対前年増加率13.6%)となったのである。次に設備の合理化を見るに、火力発電用石炭消費量は新鋭設備の稼働に伴って、消費率は0.595Kg/KWHとなり、前年度の0.633kg/KWHに比べて0.038Kg/KWHだけ向上したので、火力発電量の35.9%の増加に対して石炭使用量は27.6%増の2457千トンに留った。また送配電線損失軽減工事は31年度も強力に推進され、電力損失率は対前年比2.8%と引続き低下をみる事ができた。

C 電力需用

府下の需要は契約口数でみれば、電灯1036千戸、電力72千戸、合計1108千戸で近畿区の35.8%を占めている。また需要電力量のうち電灯は7.4億KWHで近畿カ区の45.7%を示し、1戸当りの年使用量は715KWHで、月平均60KWH使用しているが、これは近畿地区平均より約28%多い。電力の需要量は34.1億KWHで、近畿地区の平均より約14%多い。

(2) ガス

A ガス供給状況

昭和31年度の府下ガス供給量は52913万立方メートルで、前年度に比べて約7570万立方メートル(16.5%)の増加を示した。これは前年度の増加量5992万立方メートルを26%上回る増加となっている。前年下半期よりの好景気を背景に、住宅の建設と他の燃料からガスへの転換がすすむにつれ、ガス新設の申込みが殺到して、需要家数は31年度中に58800戸増え、また需要家1戸当りのガス使用量も生活水準の向上、ガス器具の普及に伴って増加し、31年度の月平均使用量は93.1立方メートルに達し、年々5~6%の増加を続けている。次に31年度のガス供給量を用途別についてみると、全需要の60%近くを占める家庭用は、ガス普及率の向上、生活の合理化近代化に伴うガス器具の普及によって15.3%という堅実な増加を示している。また商工業需要も経済界の好況を反映して、商業用は21.5%工業用は15.5%という高い増加をつづけた。

大阪地区用途別ガス販売量

	昭和30年度		昭和31年度		対前年増減率	
	千立方メートル		千立方メートル		30年度	31年度
総数	453	433(100.0%)	529	125(100.0%)	15.2%	16.7%
家庭用	250	625(55.3)	288	934(54.6)	7.6	15.3
工業用	82	617(18.2)	95	400(18.0)	18.5	15.5
商業用	94	591(20.9)	114	932(21.8)	35.6	21.5
その他	25	599(5.6)	29	859(5.6)	21.8	16.6

B 普及状況

大阪府下24市28町10村のうち、ガスが供給されているのは21市12町1村であり、その普及率は需要家新設の伸展に伴い、次第に向上している。32年3月末現在の普及率を震災復興が大体完了したとみられる26年末と比べると、大阪府下全域では42%から58%に向上し、大阪市だけについてみると54%から72%へ上昇している。また最近の周辺都市におけるガスの需要は旺(おう)盛(せい)なものがあり普及率は60~70%の高水準に達している。

大阪地区ガス普及率の推移

	家屋数	需要家数	普及率
昭和18年12月末	975 356戸	538 290戸	55%
26 3	693 188	290 296	42
28 3	770 461	356 405	46
29 3	792 665	379 345	48
30 3	824 000	414 178	50
31 3	836 000	452 921	54
32 3	873 700	511 684	58

C ガスの生産状況

31年度のガス製造量は、前年比較21.8%の増加で、このうち需給調整用として30年末に生産開始の水性ガスが全面的稼働に入り、オイルガスとともに冬季ピーク時の需要増加をまかなっている。31年度の製造ガスを種類別にみると、石炭ガスは前年度に比べて11%の増加で昨年度の増加率を下廻っているが、オイルガスは2.6倍、水性ガスは96%、発生炉ガスは42%といずれも急激な増加を示した。なお、32年より実施の第二次長期拡充計画では大阪地区で毎年平均5万戸の目標で新設を進めることになっている。

(3) 水道

大阪府下の水道企業体は配水を行っているものが36企業体、建設中のもの21企業体、新規予定のもの5企業体となっている。大阪府下の水道は府民の要望により、毎年拡張が行われ、府営水道の建設も順調に行われており、従来の財政面からの障害もやや緩和して31年度の供給は相当な上昇を見るに至った。すなわち給水戸数は約6万戸増の718103戸(8.5%)増となり、給水人口は3738746人(7.7%増)と従来にない上昇をとげた。その普通率は大阪市が最高の97.9%を示しているが、その他の市町村平均では普及率が6割台となっていて、今後にも努力を期待されているが反面農村に普及しつつある簡易水道装置がどの程度に利用されているかその調査も必要とされている。

水道供給状況の推移

	給水量	1戸当り給水量(年)	1人当り給水量(年)
昭和27年度	208 016 112立方メートル	393.2立方メートル	66.2立方メートル
28	229 578 492	405.8	72.1
29	244 526 479	399.4	74.7
30	261 254 008	395.0	75.7
31	276 530 397	418.3	79.7

また府下の水道事業は工場地帯での地下水水くみ上げによる地盤沈下問題と関連して、淀川を中心とする画期的な大事業に着手しなければならない使命を持っている。

第 1 表

消 費

本表は関西電力株式会社の大坂府下における実績である。なお、業務用電力は

電 気 事

年 次	総 数	電 灯					電				
		計	従 量	定 額	大 口	臨 時	計	契約電力 500KW 未 満	契 約		
									小 計	飲 業	金属工業
昭和 27 年	2 621 227	527 963	309 110	134 349	84 361	143 2 093	264 731 007	1 362 257	7 155	272 345	
28	3 058 602	581 572	362 456	127 744	90 902	470 2 477	030 851 562	1 625 468	8 389	332 244	
29	3 235 428	627 896	396 440	119 120	111 184	1 152 2 607	532 893 214	1 714 318	-	362 112	
30	3 535 514	674 322	425 249	112 720	134 332	2 021 2 861	192 998 824	1 862 368	-	415 338	
31	4 148 502	740 506	486 001	95 190	156 340	2 975 3 407	996 1 195 248	2 212 748	-	519 642	

電 灯 及 び

年 次	電							
	契 約 口 数					契 約 灯 個 数		
	総 数	従 量	定 額	大 口	臨 時	総 数	従 量	
昭和 27 年	889 525	537 975	339 723	10 657	1 170	104 070KW 5 622 945灯個	4 843 978灯個	
28	930 558	582 953	335 766	10 770	1 069	103 547KW 6 004 171灯個	5 257 883灯個	
29	960 383	626 118	317 671	15 398	1 196	118 748KW 6 346 105灯個	5 642 597灯個	
30	994 520	686 383	288 952	17 362	1 823	125 720KW 6 720 525灯個	6 083 798灯個	
31	1 035 422	763 619	250 418	19 502	1 883	135 758KW 7 289 247灯個	6 763 887灯個	

発 電 所 数 及 び

年 次	電 気		
	総 数	水	
	発 電 所 数	発 電 電 力 量	発 電 所 数
昭和 27 年	11	311 206	6
28	11	359 573	6
29	11	296 169	6
30	12	374 682	6
31	10	1 038 861	4

(注) 単位：1 000 KWH。資料 関西電力株式会社。

電 力 量

各年度とも消費電力量電灯及び電力需要の「その他」の項に含まれてある。

業 用

力											
約 電 力						500KW 以 上					
機械器具工業	化学工業	窯 業	繊維工業	食品工業	その他工業	農 事 用	電力鉄道	公共事業所	事務所及びビルディング	その他	
97 506	183 148	49 663	126 030	15 343	575	-	401 737	171 095	6 070	31 590	
123 587	238 477	47 572	170 571	23 129	699	794	434 451	190 231	26 734	28 590	
119 632	173 091	30 333	191 413	22 956	104 390	-	460 133	187 973	11 395	50 890	
117 448	314 753	28 975	200 171	20 066	5 071	-	475 590	225 586	13 319	46 051	
164 546	374 698	36 582	255 168	21 654	6 668	-	513 718	251 862	19 685	48 525	

電 力 需 用

灯 及 び K W 数	電 力				
	需 用 家 数			契 約 数 K W	
	定 額	大 口	臨 時	計	小口電力 大口電力 その他
768 193灯個	103 882KW	183KW 10 774灯個	57 037	1 341 028	334 652 930 029 76 347
742 213灯個	103 364KW	183KW 4075灯個	60 123	1 444 198	369 584 992 754 81 860
699 565灯個	118 653KW	95KW 3 943灯個	62 455	1 338 094	724 470 495 050 118 574
624 921灯個	125 368KW	352KW 11 833灯個	66 321	1 391 157	757 924 520 290 112 943
518 432灯個	135 134KW	624KW 6 928灯個	72 594	1 599 072	855 935 618 200 124 937

発 電 電 力 量

事 業 用		
力	火 力	力
発 電 電 力 量	発 電 所 数	発 電 電 力 量
4 093	5	307 113
3 796	5	355 777
2 842	5	293 327
2 553	6	372 129
2 885	6	1 035 976

第 2 表

ガ

本表は通商産業省「生産動態統計調査」に基づく大阪府下における生産量、

年 月	生 産 量			供	
	計	石 炭 ガ ス	混 入 ガ ス	計	特 需 用
昭 和 27 年	349 260 500	334 005 830	15 254 670	292 473 385	3 440 583
28	436 277 400	407 482 100	28 795 300	339 787 627	4 079 933
29	458 631 000	412 437 500	46 193 500	380 576 791	3 694 611
30	498 580 500	436 544 900	62 035 600	426 580 639	3 788 192
1 月	52 052 600	40 034 000	12 018 600	43 657 609	666 930
2	46 731 100	33 845 800	12 885 300	42 793 067	619 922
3	47 577 500	34 285 600	13 291 900	40 261 102	455 784
4	40 115 300	35 950 900	4 164 400	38 065 543	316 303
5	36 702 100	35 875 700	826 400	34 836 528	192 701
6	33 255 700	33 210 900	44 800	28 413 916	133 389
7	33 513 400	33 505 300	8 100	28 935 889	108 898
8	33 958 000	33 958 000	-	28 562 515	114 566
9	34 657 200	34 318 600	338 600	28 535 973	108 432
10	38 522 400	37 116 100	1 406 300	30 844 279	194 943
11	45 451 600	40 983 200	4 468 400	36 144 716	386 210
12	56 043 600	43 460 800	12 582 800	45 529 502	490 114
昭 和 31 年	607 742 400	504 937 500	102 804 900	502 405 420	3 869 787
1 月	60 816 700	43 000 800	17 815 900	53 876 367	655 815
2	61 097 200	42 276 900	18 820 300	51 528 604	654 543
3	57 367 700	42 566 300	14 801 400	52 158 610	546 498
4	46 041 200	40 467 600	5 573 600	45 486 980	347 950
5	44 672 800	43 132 000	1 540 800	40 087 834	218 622
6	40 325 500	39 558 700	766 800	31 124 561	130 679
7	42 802 500	41 905 800	896 700	35 971 038	89 332
8	43 224 600	42 288 000	936 600	32 245 575	85 832
9	41 672 800	40 028 000	1 644 800	32 792 535	106 820
10	43 471 200	41 406 300	2 064 900	34 502 485	161 806
11	51 190 400	42 073 200	9 117 200	42 281 215	320 144
12	75 059 800	46 233 900	28 825 900	50 349 616	551 746

(注) 単位：立方メートル。資料 大阪ガス株式会社。

ス

供給量、自家使用量を昭和31年末現在で作成したものである。

給	量					自 家 使 用 量
	工 業 用	商 業 用	公 用	医 療 用	家 庭 用	
56 393 228	44 743 151	5 406 662	6 015 092	176 474 669	3 481 877	
66 947 302	59 182 386	7 414 471	6 654 913	195 508 622	4 365 975	
69 268 340	66 967 375	8 702 236	7 748 046	224 196 183	4 832 257	
77 920 774	82 680 623	10 657 431	9 246 313	242 387 306	4 545 112	
5 960 931	8 423 253	972 751	1 007 661	26 626 083	524 540	
6 962 161	8 379 199	1 140 572	980 326	24 710 887	503 598	
6 755 588	7 823 355	1 069 307	949 205	23 207 863	462 852	
6 867 170	7 390 254	865 920	868 130	21 577 766	412 133	
6 492 722	6 679 339	900 817	739 932	19 831 017	319 442	
5 837 153	5 152 085	764 717	565 431	15 961 141	278 049	
5 809 466	5 124 626	771 833	551 399	16 569 667	303 036	
5 985 505	5 130 975	633 184	579 346	16 118 939	297 499	
5 957 593	5 232 335	630 004	576 837	16 030 772	311 367	
6 291 757	6 083 802	798 528	631 773	16 843 476	274 863	
6 904 059	7 463 842	945 830	798 460	19 646 315	382 862	
7 996 669	9 797 558	1 163 968	997 813	25 083 380	474 871	
91 333 602	106 931 391	13 181 591	11 154 361	271 934 688	5 039 730	
7 456 457	12 415 138	1 282 083	1 190 166	26 876 780	522 700	
8 518 098	12 163 565	1 470 217	1 252 238	27 469 943	531 594	
8 500 447	11 957 980	1 478 290	1 239 054	28 436 341	544 070	
8 271 471	9 828 703	1 138 558	1 052 337	24 847 961	402 626	
7 470 332	8 071 097	990 917	905 264	22 431 602	396 585	
6 486 094	6 011 238	926 359	719 533	16 850 658	357 040	
6 704 524	6 702 057	922 495	765 528	20 787 102	337 344	
6 554 329	5 731 536	678 357	627 383	18 568 138	330 426	
7 101 176	6 296 560	794 338	660 009	17 833 632	350 318	
7 218 212	7 078 631	935 539	657 561	18 450 736	354 620	
8 025 203	9 073 454	1 109 585	891 570	22 861 259	395 579	
9 027 259	11 601 432	1 454 853	1 193 718	26 520 608	516 828	

第 3 表

水

本表は市町村より提出された昭和32年3月31日現在の報告によったものである。大阪府水道は現在原水沈でなく送水設備だけの市町村で配水能力欄に記入不適当なものは空欄としてある。府市町村組合以外の私設で自

Table with columns: 企業者, 所属部課, 従業者数 (職員, 労務者, 計), 行政区域内戸口数 (戸数, 人口), 給水戸口数 (戸数, 人口). Rows include various municipalities like 昭和27-30, 31, 大阪府水道部, 大阪市, 堺市, etc.

(注) 単位: 立方メートル。資料 大阪府衛生部環境衛生課。

道

ん水を供給しているものなのであって、各戸給水は行っていない。大阪市から配水しているものと、配水設備が家給水しているものはここに含まれていない。

Table with columns: 普及率 (戸数, 人口), 配水管 (延長), 1日平均配水量, 年間配水総量, 用途別年間給水量 (専用, 共用, 公用, 計). Rows include various municipalities like 77.9, 78.0, 78.2, etc.

第 4 表 府 県 別 電 灯 ガ ス 及 び 水 道

本表の電灯にかんする数字は各年度末現在で電気事業用のもの、ガスにかんする数字は各年未現在で「生産動
態統計調査」に基づく全国のガス会社よりの報告を集計したもの、上水道にかんする数字は各年未現在で各府
県を通じて市町村より提出された報告を集計したものである。なおガスについては昭和31年末現在である。

	電 灯		ガ ス		上 水 道	
	需用家数 (1000)	契約灯数 (1000)	需要家数	供給量	給水人口	認可水道給水量 (千立方米)
昭和 27 年	15 447	86 747	1 893 839
28	15 843	94 091	2 038 889	...	25 105 178	2 354 061
29	16 233	98 437	2 212 457	2 050 992	26 444 186	2 494 924
30	16 665	106 031	2 734 145	2 607 701	28 821 073	2 686 451
北海道	655	4 052	38 801	29 994	1 013 513	78 905
道森手城	231	1 236	5 051	1 481	225 637	16 865
北青岩宮	220	1 144	2 139	1 405	153 521	11 125
284	1 512	7 864	6 668	500 593	33 727	
秋山福茨	228	1 176	13 558	10 869	135 014	8 918
田形島城	237	1 327	5 649	3 483	265 480	16 861
323	1 899	9 906	5 668	411 993	30 316	
358	1 715	9 543	8 222	87 993	6 488	
栃群埴千	268	1 453	7 373	5 080	161 565	11 305
木馬玉葉	291	1 677	11 047	5 920	278 569	19 755
415	2 464	15 519	9 685	291 083	17 540	
423	2 263	21 272	21 392	349 859	21 472	
東神新富	1 511	13 446	966 849	1 023 052	5 667 185	630 779
奈 京川潟山	577	3 891	127 290	155 656	1 808 328	258 704
449	2 876	48 720	39 893	532 373	38 623	
199	1 451	8 363	5 876	164 582	10 456	
石福山長	193	1 407	15 753	6 449	260 684	16 470
川井梨野	163	1 126	5 289	3 662	111 529	7 633
159	1 056	5 535	3 435	287 273	14 533	
415	2 449	16 100	10 045	526 520	38 827	
岐静愛三	319	2 240	10 277	7 707	235 419	17 636
500	3 080	37 536	31 403	615 646	45 098	
765	5 224	199 486	209 305	1 296 396	126 708	
309	1 849	15 590	10 238	278 558	22 318	
滋京 大	194	1 214	10 084	5 313	95 632	6 037
阪 賀都	418	3 479	168 214	137 237	1 146 278	89 768
995	6 721	500 620	498 770	3 492 886	392 289	
兵奈和鳥	786	5 229	193 168	158 485	1 726 004	176 228
庫良山取	167	1 184	6 368	3 682	197 154	9 768
226	1 272	6 354	5 457	281 841	20 720	
119	771	4 439	2 656	175 086	10 836	
島岡広山	181	1 005	4 580	2 068	152 180	7 847
341	2 168	20 053	14 130	484 415	36 128	
449	2 620	33 508	24 998	668 647	86 413	
311	1 880	15 248	9 381	485 201	54 536	
徳香愛高	168	966	3 628	2 419	155 243	11 306
185	1 247	6 126	3 451	245 712	13 916	
303	1 699	9 551	6 247	348 987	14 233	
185	958	4 631	3 007	226 968	13 889	
福佐長熊	606	3 901	80 384	66 892	1 361 848	119 119
157	918	4 728	2 770	207 932	7 744	
278	1 425	22 594	21 972	616 106	41 694	
326	1 670	10 960	8 399	286 079	20 551	
大宮鹿 児	236	1 450	4 920	2 758	280 849	23 937
195	933	8 213	4 788	138 183	7 704	
348	1 328	11 354	6 242	388 479	20 728	

(注) 資料 通商産業省公益事業局公益事業課、ガス課、建設省計画局水道課。

第 11 章

生 産 指 数